

平成29年度東海高等学校バスケットボール新人大会静岡県予選兼静岡県高等学校バスケットボール新人大会県大会

【 得点経過 】

決勝リーグ	
試合日	2018年1月28日
会場	このはなアリーナ
コート	Aコート
開始時間	10:00

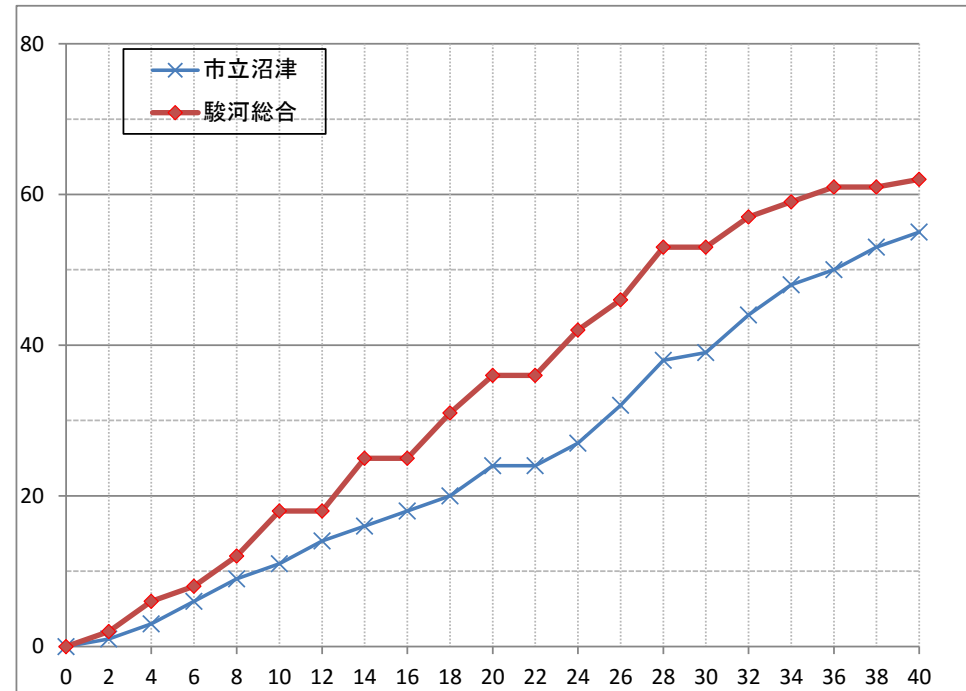
TEAM A		TEAM B	
市立沼津 (東部)	55	62	駿河総合 (中部)
11	-	18	
13	-	18	
15	-	17	
16	-	9	
	OT		

TEAM A 市立沼津 (東部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	上柳穂夏	6	0	1	4	5
5	*	杉浦雅	18	2	5	2	2
6	*	遠藤真帆	27	0	8	11	3
7	*	古賀理紗	2	0	1	0	4
8		小高里奈	2	0	1	0	1
9	DNP	松井愛空	0	0	0	0	0
10	DNP	佐々木愛佳	0	0	0	0	0
11	DNP	進藤いづみ	0	0	0	0	0
12	DNP	飯岡志保	0	0	0	0	0
13	DNP	勝又優菜	0	0	0	0	0
14	*	秋山海	0	0	0	0	4
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			55	2	16	17	19

TEAM B 駿河総合 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	野村菜由	18	1	4	7	4
5	*	永石華萌	2	0	1	0	5
6	DNP	片桐明日美	0	0	0	0	0
7	*	勝又亜梨沙	19	0	7	5	4
8		佐々木萌	0	0	0	0	0
9	*	加茂恵	1	0	0	1	4
10	*	鈴木美優	20	2	6	2	0
11		四竈恵子	2	0	1	0	2
12	DNP	小原嘉佳	0	0	0	0	0
13	DNP	森谷結愛	0	0	0	0	0
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			62	3	19	15	19



【 戦評 】

1PD 市立沼津はオールコートマンツーマン、駿河総合はハーフコートマンツーマンでスタート。開始直後、市立沼津⑥遠藤のドライブで先制するが、その後両チームともにシュートが入らず、苦しい展開が続く。3分が過ぎた頃、市立沼津がドライブによりファウルを誘い、フリースローで得点を重ねる。対して駿河総合は⑦勝又⑩鈴木の1on1で応戦。お互いにシュートの入らない時間が続いたが、終了間際に④野村⑩鈴木の3Pが連続で決まり、駿河総合が11-18でリード。

2PD 第1ピリオド同様に開始2分両チーム得点が入らない中、駿河総合④野村の1on1がファウルを誘うなど、フリースローで得点を重ねる。一方で市立沼津は⑤杉浦の3Pで食らいつづが、シュートが入らず、6分51秒でタイムアウト。しかし流れを変えることができず駿河総合ペースでゲームが進み、24-36で駿河総合がリードして前半終了。

3PD 前半と同様お互いにリングに嫌われ、3分間得点が入らない。ゲームが動いたのは駿河総合が⑦勝又の得点から。さらに④野村⑦勝又が得点を重ねリードを広げる。市立沼津はファウルをもらいフリースローを得るものの得点が伸びず苦しい展開が続く。終了間際、駿河総合が⑩鈴木の3Pが決まり、38-53で駿河総合がリードして第3ピリオド終了。

4PD 駿河総合の激しいディフェンスが市立沼津のオフェンスを苦しめ、さらにリズムが良かった駿河総合のオフェンスが機能し、6分30秒、駿河総合がリードを広げ46-61。市立沼津も激しいディフェンスでパスカットから得点するが、流れを変えることができない。タイムアウト取得後、市立沼津は⑤杉浦⑥遠藤のコンビネーションが機能するとともにディフェンスにもリズムが生まれ、点差を詰める。残り2分45秒、得点の止まった駿河総合がタイムアウトを取る。追い上げたい市立沼津はオールコートでより激しいディフェンスをするが、駿河総合がリードを保ち、55-62で勝利した。

戦評(文責) 窪田智弘(浜松学院高校) 記入者 鈴木華、望月葉緒(静岡市立高校)